

静脈路確保

+

輸液速度

医師による On Line 指示

1. 実施者の手技

⇒ 一定の経験が必要

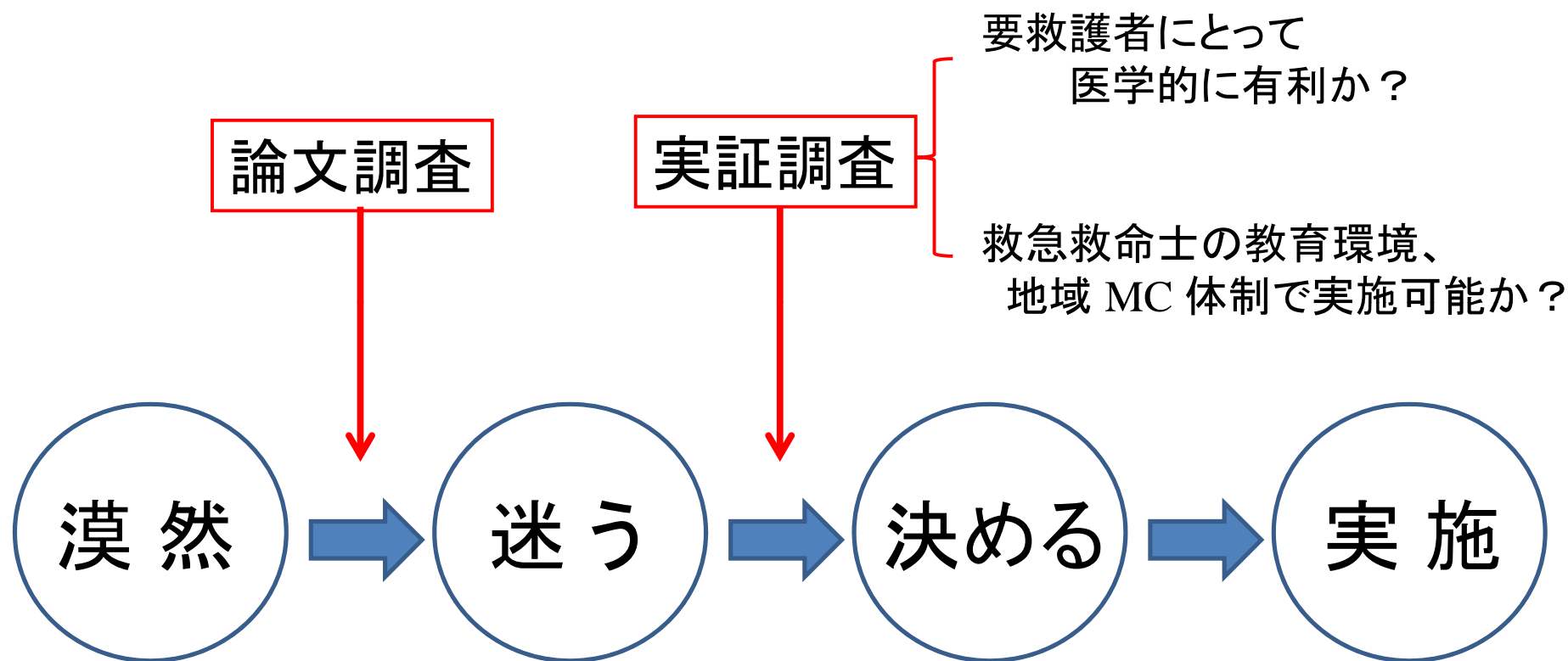
実施しない

効果的な練習

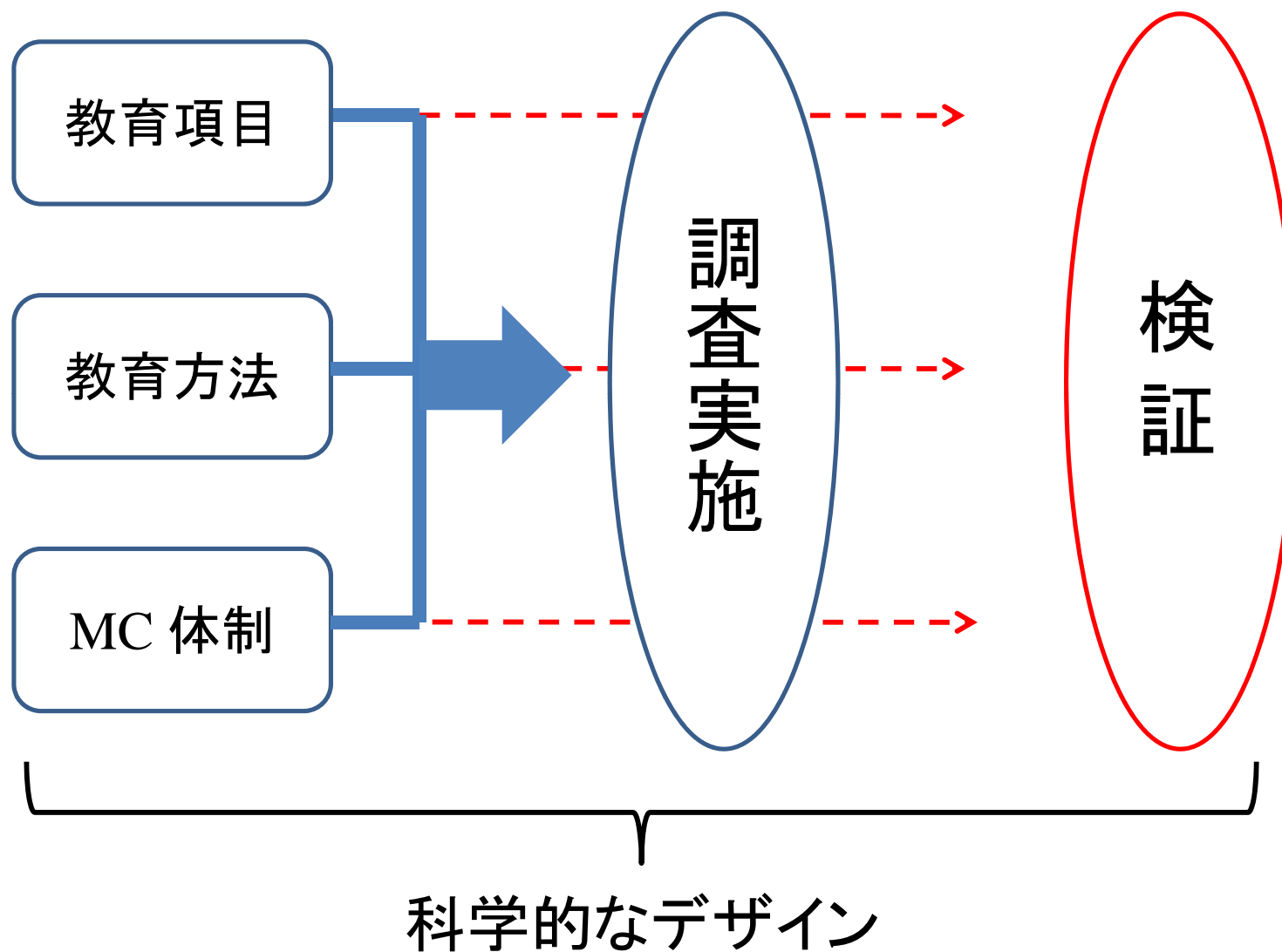
2. 要救護者状況

⇒ 駆血帯装着で「うっ血」あり

# 論理展開方法、我々の現在の位置



# 実証調査に至る前に必要なこと



# 検証により効果を「定量化」する

病院前救護で静脈路を

確保した

確保しなかった

有

無

要救護者にとって医学的な有利性が


# 救急救命士の量と質、現状の対応

